

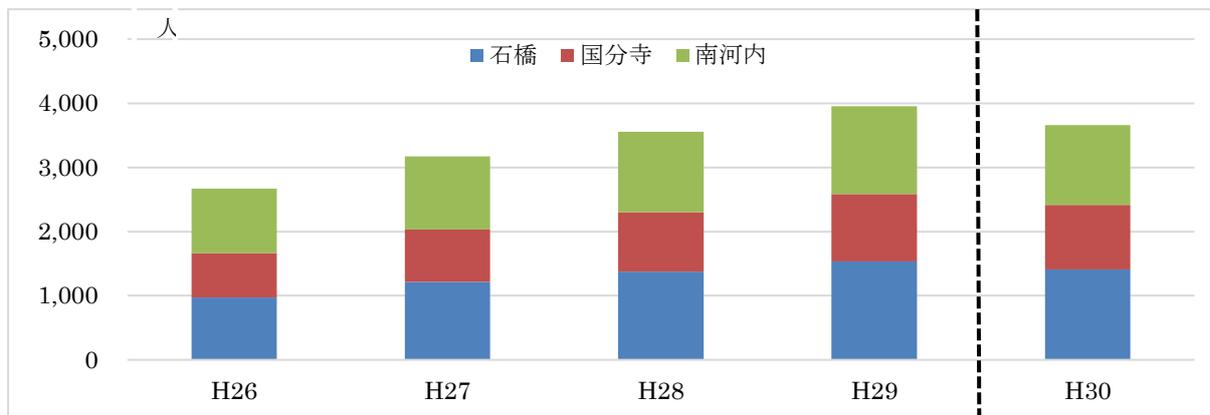
(1)平成 30 年度 デマンドバス利用状況等

資料 2

① 利用状況

1) 登録者の推移

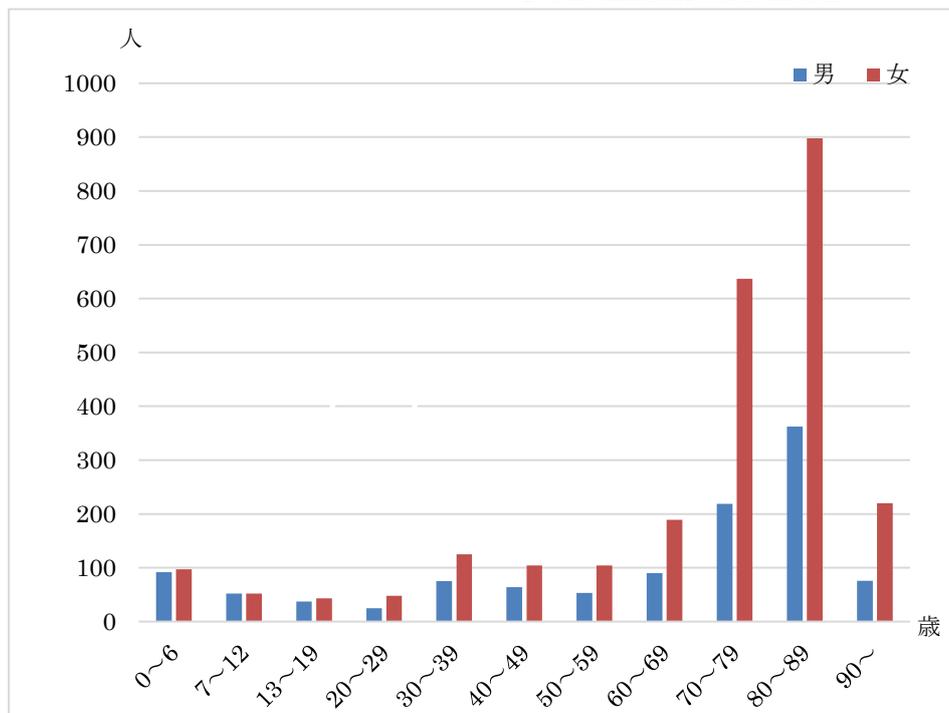
【エリア別登録者数】



	H26	H27	H28	H29	H30
石橋	971	1,214	1,375	1,535	1,409
国分寺	693	816	927	1,050	1,005
南河内	1,006	1,144	1,254	1,369	1,248
合計	2,670	3,174	3,556	3,954	3,662

登録者は、平成 31 年 3 月 31 日現在、3,662 人です。なお、新規登録者は平成 28 年度 379 人、29 年度 398 人、30 年度 526 人です。

【年齢区分別登録者数】



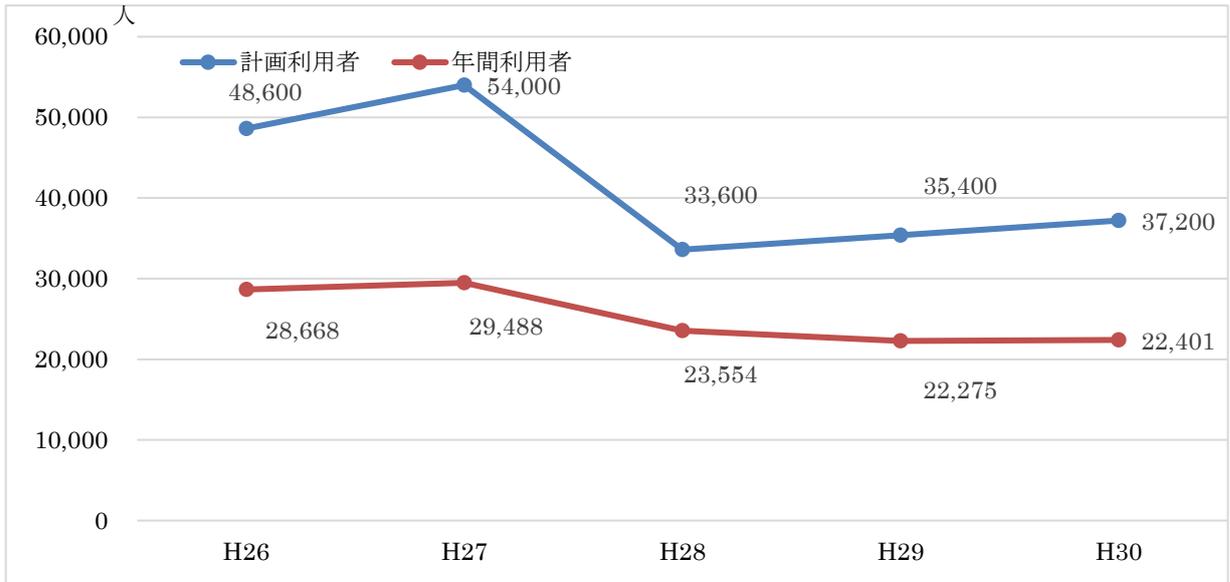
平成 30 年度年齢別登録者数

	男	女	計
90以上	76	220	296
80~89	362	898	1,260
70~79	219	637	856
60~69	90	189	279
50~59	53	104	157
40~49	64	104	168
30~39	75	125	200
20~29	25	48	73
13~19	37	43	80
7~12	52	52	104
0~6	92	97	189
計	1,145	2,517	3,662

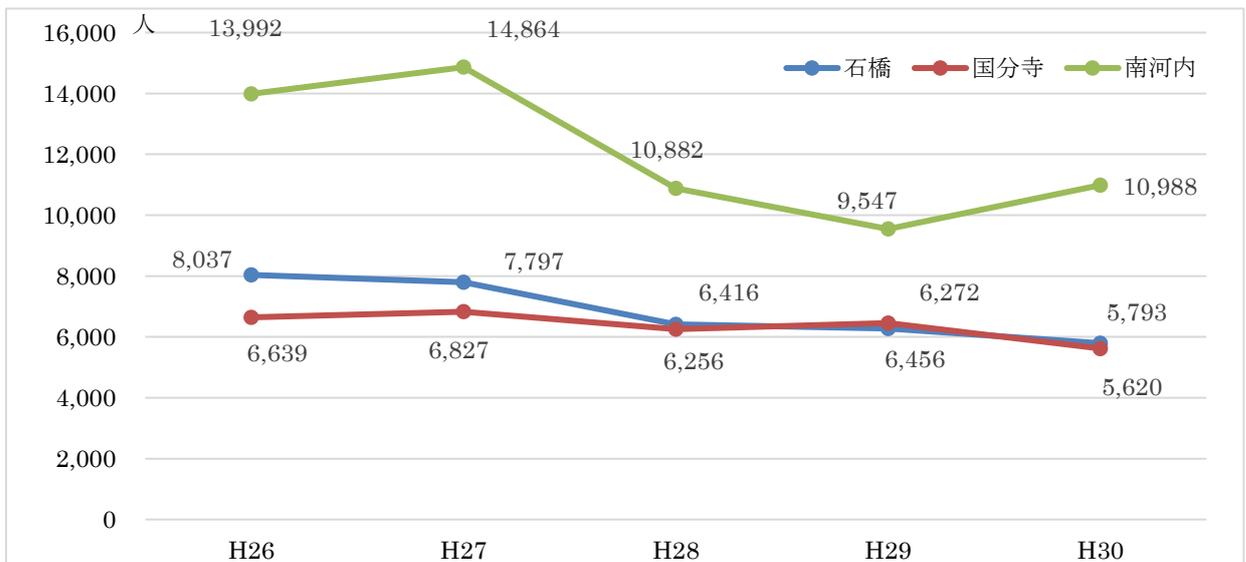
登録者は、全年齢区分での登録がありますが、特に 60 歳以上の登録者が 2,691 人で、登録者総数の 73.5%となっています。

2) 利用者の推移

【利用者数】



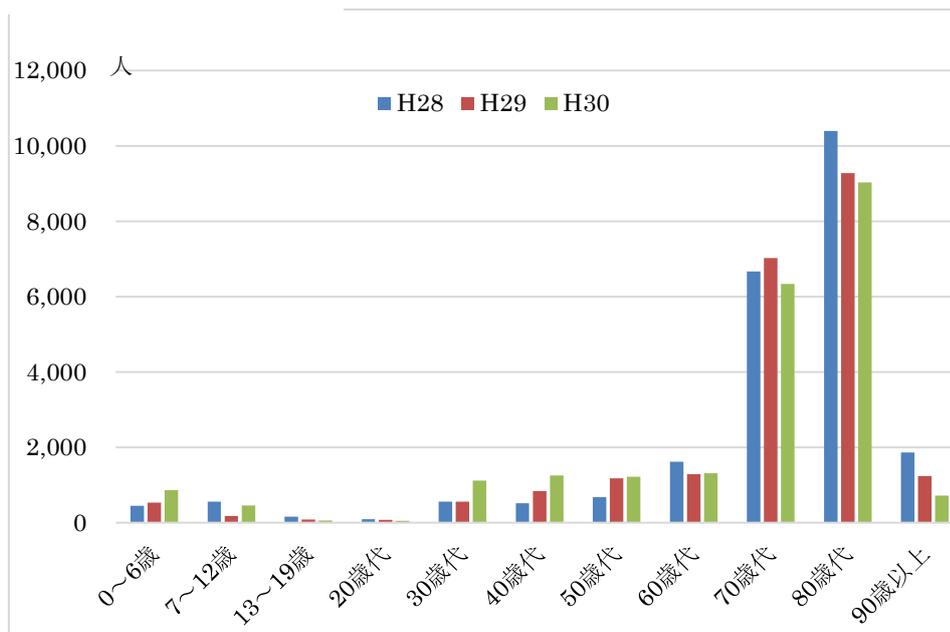
【エリア別利用者数】



全体の利用者数は、若干の回復傾向にありますが、地区別に見ると回復傾向にあるのは南河内地区のみで、石橋・国分寺地区の利用者は減少しています。

【年齢別利用者状況】

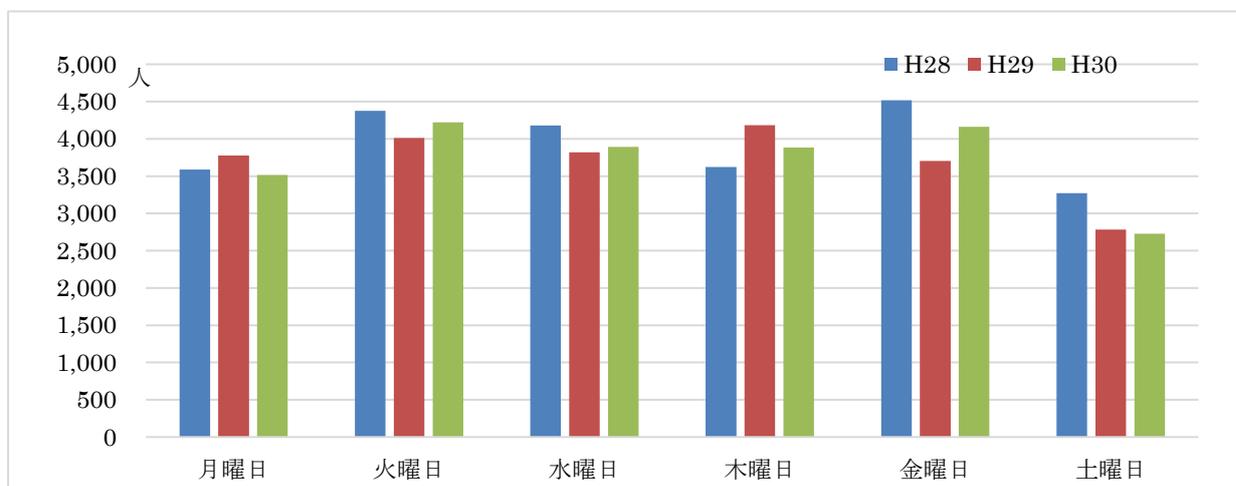
【月別利用者状況】



年齢	利用者数
0～6歳	864
7～12歳	454
13～19歳	57
20歳代	50
30歳代	1,116
40歳代	1,250
50歳代	1,216
60歳代	1,310
70歳代	6,333
80歳代	9,033
90歳以上	718
合計	22,401

年齢別利用者は60歳以上が17,394人で全体の77.6%で、中でも最も利用が多いのは80歳代の9,033人で全体の約4割を占めていますが、利用者数は減少しています。これに対して、未就学児(0～6歳)と小学生(7～12歳)、30～40歳代の利用者数が増えており、特に未就学児と30歳～40歳代でその傾向が顕著に見られます。

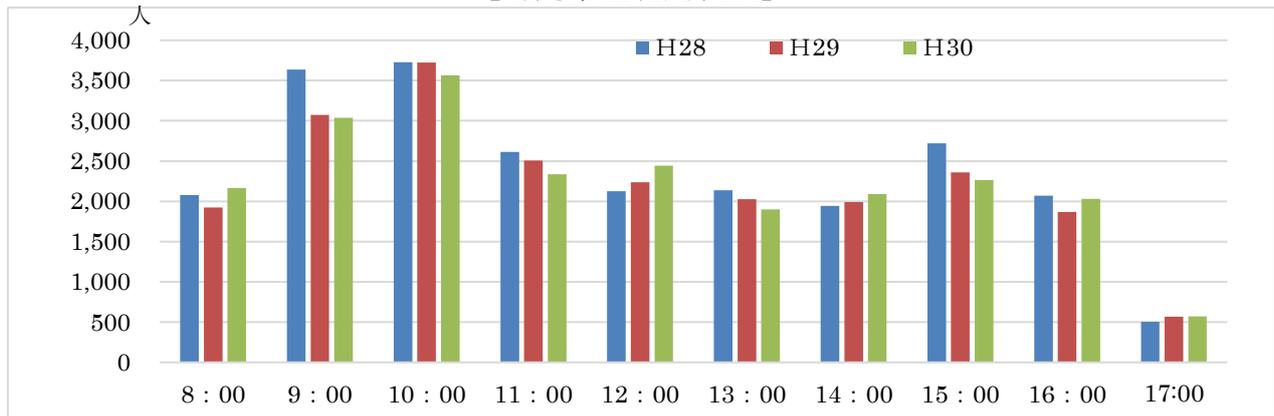
【曜日別利用状況】



【曜日別の1日平均利用者数】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
月曜日	78	82	81
火曜日	86	79	82
水曜日	84	78	76
木曜日	76	84	79
金曜日	90	76	83
土曜日	65	57	55

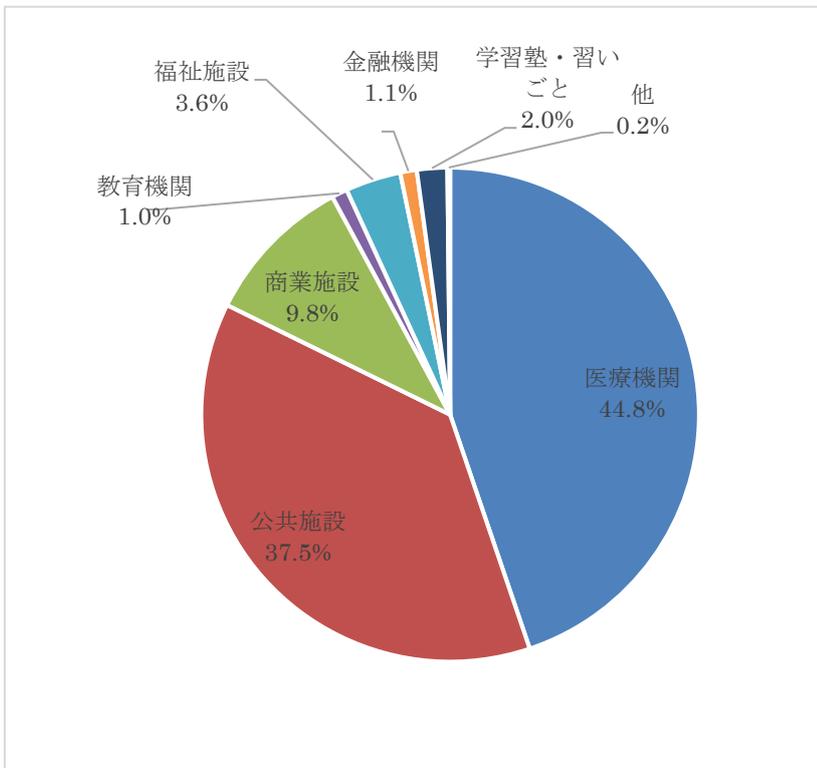
【時間帯別利用状況】



	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
平成 28 年	2,078	3,634	3,728	2,613	2,127	2,137	1,942	2,721	2,070	504
平成 29 年	1,923	3,073	3,723	2,508	2,235	2,026	1,992	2,358	1,868	569
平成 30 年	2,166	3,037	3,566	2,335	2,443	1,901	2,089	2,263	2,029	572

午前中は午後と比べると利用者数が多く、特に9時、10時が多くなっています。午後は15時が若干多いものの、17時以外は時間帯ごとの利用者数に大きな違いはありません。

【平成30年度降車場所（自宅を除く）】



利用場所としては医療機関、駅やコミュニティセンターを含めた公共施設での降車割合が8割を超えています。

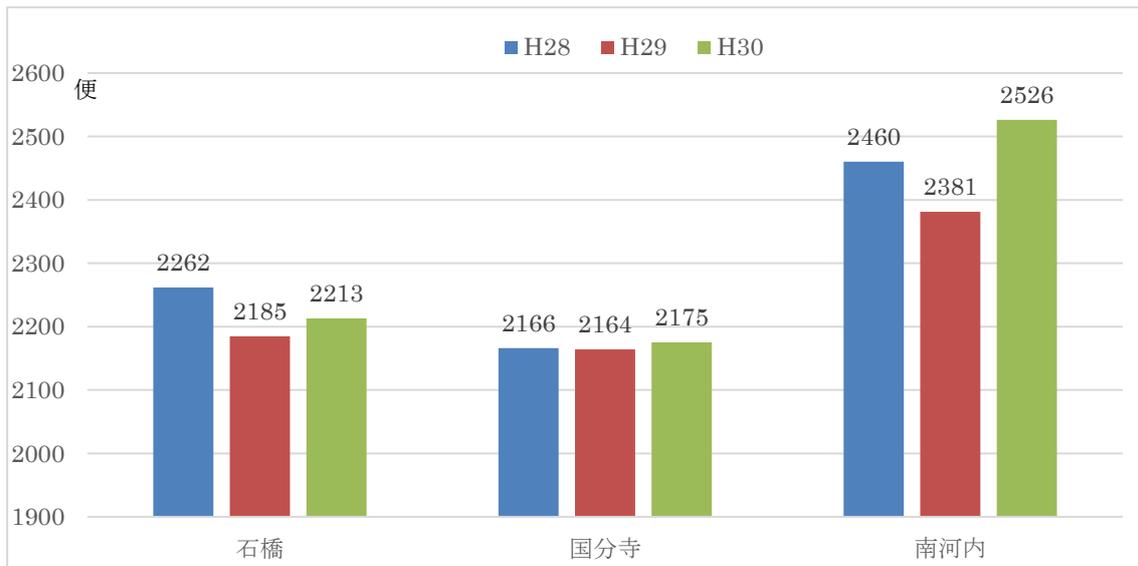
医療機関では自治医科大学附属病院をはじめとした総合病院での降車人数が多く、特に自治医科大学附属病院と石橋総合病院ではそれぞれ1,000人を超えています。また、医療機関は降車場所も87箇所と多く、地区外への利用も目立ちます。

公共施設では、乗継施設でもある市役所での降車が最多で、次いで多いのがきらら館、ゆうゆう館、JR自治医大駅で、これらの共通点は定期的な利用者が多いこと、特にきらら館とゆうゆう館は親子で定期的に利用している人が見受けられました。

平成30年度は南河内地区で学習塾や習いごとに利用する小学生がおり、定期的な利用者が増えたことも利用者数の増加の一因になっているようです。

② 運行状況

【エリア別運行便数】



平成 30 年度月別運行便数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	720	720	780	750	780	690	780	720	720	690	690	750	8,790
実績	530	561	606	592	573	541	623	589	577	546	569	607	6,914

【1 便当たりの乗車人数】

平成 28 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準算出	2.1 人	2.1 人	3.7 人	2.6 人
実運行時間で算出	2.8 人	2.9 人	4.4 人	3.4 人

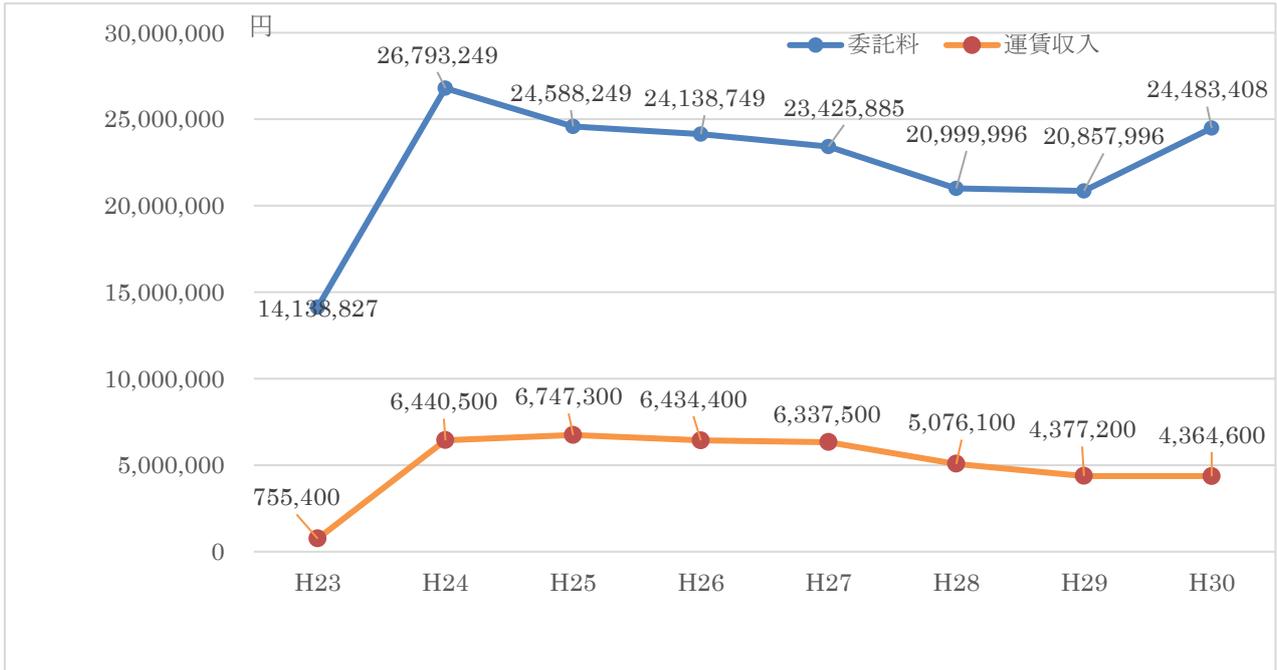
平成 29 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準に算出	2.1 人	2.2 人	3.2 人	2.5 人
実運行時間で算出	2.9 人	3.0 人	4.0 人	3.3 人

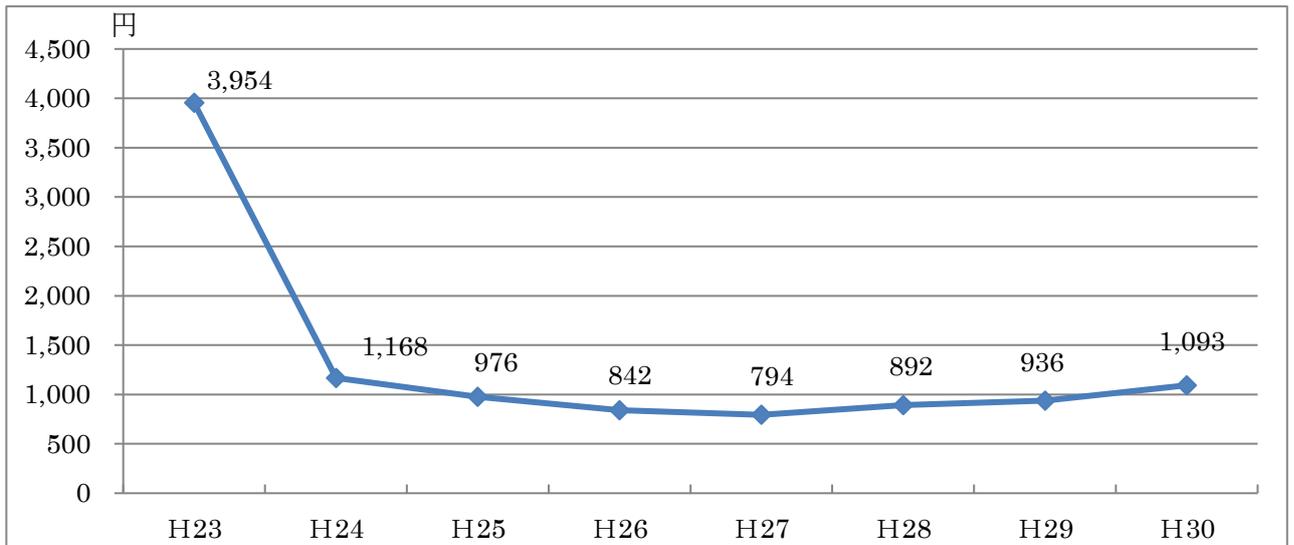
平成 30 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,930 時間を基準に算出	2.0 人	1.9 人	3.8 人	2.6 人
実運行時間で算出	2.6 人	2.6 人	4.3 人	3.2 人

【委託費・運賃の推移】



【運行経費（一人当たり）】



◎平成 23 年度は 11 月から 3 月までの 5 か月間

$$\text{運行経費（一人当たり）} = \frac{\text{委託料（P8 参照）}}{\text{利用者数（P2 参照）}}$$

平成 28 年度から利用者数の減少により、一人当たりの運行経費が増加傾向にありました。平成 30 年度は利用者数が若干増加していますが、委託料を増額したため、一人当たりの運行経費は 1,093 円と前年度より 157 円上がりました。